

「あったらいいな IoT」 “ものづくり”と“コトづくり”の具体的な“カタチ”

組込みAI・文字認識学習ツール『いい文字かけたね!』

IoTワークショップコンテスト『WINK2017』アイデア賞 受賞

2017年12月、IoTに関する優れた技術・ノウハウを用いた新たな製品やサービスの創出を目指した『WINK2017※』が開催されました。大阪エヌデーエスは「アナログとデジタルを繋ぐ」をコンセプトとした『いい文字かけたね!』を企画し、アイデア賞を受賞いたしました。

※The Workshop-contest about IoT Next-innovation in Kansai 2017

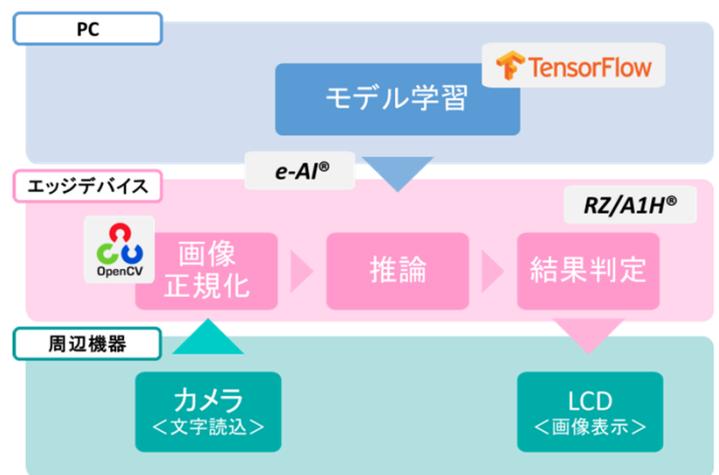
主催：組込みシステム産業振興機構(ESIP)

後援：大阪府・大阪市・経済産業省近畿経済産業局ほか

公式HP：<http://www.kansai-kumikomi.net/wink/wink2017/>



アナログ×デジタルで、教育分野におけるIoTの“カタチ”を実現



システム構造図

教育分野においてIoTがとるべき“カタチ”とは、人にとって本当に良い学習環境を提供することにほかなりません。

「デジタル教材の便利さ・賢さを取り入れたい」

「硬い画面とペンではなく、紙や鉛筆などのアナログの感覚も大切にしたい」

そんな思いから生まれたアイデアが『いい文字かけたね!』です。

エッジデバイスにAIを組み込むという、大阪エヌデーエスの技術『エッジ de エーアイ』と、クラウド連携技術を採用。さらに手書きというアナログならではの持ち味を活かし、「あったらいいな」を具体的な“カタチ”にしました。

Copyright© 2019 OSAKA NDS CO., LTD. All rights reserved.

TensorFlowはGoogle Inc.の商標または登録商標です。

OpenCVはIntel Inc.の商標または登録商標です。

e-AIおよびRZ/A1Hは、ルネサス エレクトロニクス株式会社の登録商標、または商品名です。

サービス製品の仕様は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

CONTACT US